



海外姉妹都市 ラピッド市公式訪問団との交流



市は市国際交流協会と共同で、海外姉妹都市であるラピッド市（アメリカ合衆国サウスダコタ州）との交流事業を実施しています。

今回は、先月紹介した中学生・高校生夏季交流事業に続いて、市民訪問団相互派遣事業について紹介します。

ラピッド市公式訪問団が来訪

10月15日（木）～20日（火）の6日間、ラピッド市日光市姉妹都市協会のジョン・マトソン副会長をはじめ、ラピッド市からの公式訪問団15名が市を訪れました。市民訪問団相互派遣事業では、毎年交互にそれぞれの市を訪問していますが、今年度は、日光東照宮の400年式年大祭に合わせて、昨年度に続きラピッド市からの公式訪問団を市に迎えました。

滞り期間中、訪問団の15名は市長や市議会議員への表敬訪問を行った他、日光東照宮の秋季大祭で行われた流鏝馬神事や百者揃千人武者行列をはじめ、今市屋台祭り、日光江戸村、華厳ノ滝、日光消防署などを見学し、日本の文化や習慣を体験しながら、秋の日光でのひとときを過ごしました。

また、10月17日（土）には、市国際交流協会主催の交流会が開催され、

70名以上の方が参加しました。今回の訪問団のメンバーには日光市を複数回訪れている方や、市の訪問団や中高生が交流事業でラピッド市を訪問した際にホストファミリーをした方もおり、出会いと再会を喜び合いつつ、プレゼントの交換をしたりと、訪問団の皆さんと友好を深めました。

訪問団の皆さんの感想

訪問団の皆さんからは「とても素晴らしい時間が過ごせました」、「また必ず日光市を訪りたい」、「皆さんのおもてなしと友情にとっても感謝します」、「ラピッド市へも皆さんをぜひ迎えたい」などの感想をいただきました。



市と市国際交流協会は、今後もラピッド市との友好の輪が広がるよう、交流事業を継続していきます。

くわしくは
観光交流課観光交流推進係
☎(21)5196

市民活動支援センターを核とした

「まちづくり」活動

日光市民活動支援センター（以下、センター）を核とした、「まちづくり」活動を紹介いたします。

センターを利用できるのは営利を目的としない社会貢献活動を行う市民団体で、会議や情報交流の場など、さまざまなまちづくり活動の拠点となっております。

平成27年11月から3月にかけて、地域に根ざした人材の育成と発掘を目的とした地域リーダー育成事業「日光活学舎」を全7回の構成で開催しています。

事業内容は、まちづくり活動のきっかけになるものから、実践的な手法や考え方を修得し行動につながるものに至るまで、まちおこし・まちづくりに興味がある方ならどなたでも参加することができます。

また、活動を通じて、まちづくりを志す方との出会いや交流が期待できます。ぜひご参加ください。今後の開催スケジュールは下表のとおりです。

表：スケジュール

回数	タイトル	日時	講師
第3回	地方創生をどう活かすか	1月30日(土)午前10時～午後0時30分	なかむらゆうじ 中村祐司氏(宇都宮大学国際学部教授)
第4回	組織マネジメントを学ぶ	2月13日(土)午前10時～午後0時30分	NPO法人おおきな木理事
第5回	組織マネジメントを発展させ、恒常的に進歩していく組織に変容する	3月5日(土)午後1時～3時	こばやしさとる 小林里江氏(スマイルコミュニケーション代表)
第6回	まちづくりワークショップ	3月中旬午前10時～午後3時	いとうひろし 伊藤洋志氏(ナリワイ代表)
第7回	総まとめ&ワールドカフェ	3月下旬午後6時～8時	nikko イズム他

申し込み先およびくわしくは
日光市民活動支援センター
☎(22)2271

宝くじを活用!

コミュニティ助成事業

「コミュニティ助成事業って?」
自治総合センターは、市町村やコミュニティ組織に対して、宝くじの売上金の一部をコミュニティ活動用品の整備などに助成する事業を行っています。

これは地域社会の健全な発展と、住民福祉の向上を推進するとともに、宝くじの社会貢献を広報するためのものです。



鼓笛セットが寄贈されました
今回、幼年消防クラブに対する防火思想の普及啓発などを目的に、聖アントニオ幼稚園幼年消防クラブに鼓笛セットが贈られました。同クラブは、日光消防団が毎年実施する通



聖アントニオ幼稚園幼年消防クラブの皆さん

常点検の際に、防火パレードなどに参加し、防災意識の高揚や火災予防の普及活動に協力しています。

くわしくは
消防本部予防課予防係
☎(21)0368